

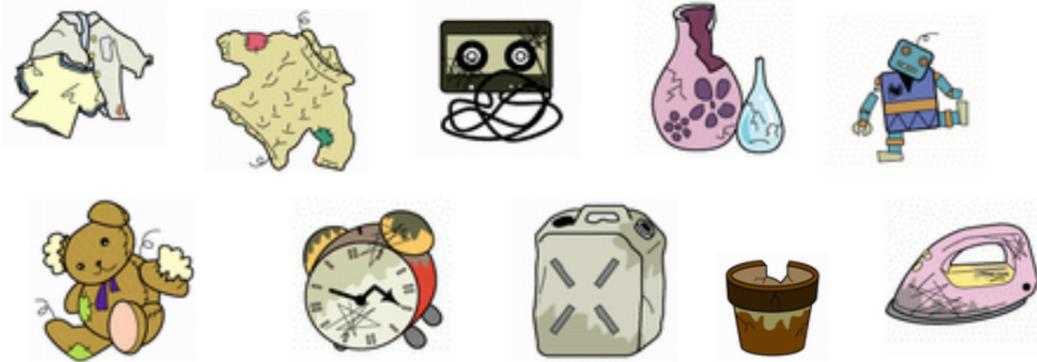
ご家庭にある不用品の整理はお早めに！

家庭ごみの有料化（平成21年7月から）の直前には、他都市の例からも、ごみステーションに出されるごみの量が非常に多くなると予想されます。

このことにより、ごみステーションからごみがあふれ、歩道がふさがれてしまったり、ごみの収集時間が大幅に遅れて、深夜におよぶ収集作業となり、騒音などでご迷惑をお掛けすることなどが心配されます。

ご家庭にある不用品については、まずはリユース（再使用）、リサイクル（再生利用）をご検討いただき、ごみステーションに出すときは、有料化の直前ではなく、お早めに出されるよう、ご協力をお願いいたします。

ご家庭の不用品を整理するときは・・・



ごみとして出す前に、まずは、検討してみましょう！

Reuse(リユース) **繰り返し使う**
捨てる前にもう一度考えましょう

Recycle(リサイクル) **再生資源に戻す**
捨て方しだいで、ごみが資源に

たとえば・・・

壊れたものは直して使いましょう。
欲しい人に譲ってあげましょう。
(フリーマーケット・リサイクルショップ)
形を変えて、用途を変えてもう一度使ってみましょう。
金属類・布類は、集団資源回収に出しましょう。
(回収業者によって回収品目が異なります。必ず確認してから出しましょう。)

やむをえず、ごみとして出すときは・・・

なるべくお早めにお出しくださるよう、ご協力をお願いいたします。



(裏面)

ごみ収集車の火災防止にご協力を！

ここ数年、春先には特に多く発生しています。



スプレー缶やカセットガスボンベなどの残余ガスが原因とみられるごみ収集車の火災が多発しています。ごみ収集車の火災件数は、年々増加傾向にあり、最も多かった平成18年度の発生件数は、106件にも上りました。火災防止のため、排出ルールは、きちんと守っていただきますようお願いいたします。

スプレー缶・カセットガスボンベの排出ルール

スプレー缶・カセットガスボンベは、中身を使い切り、穴を開けて、「燃やせないごみ」の日に 別袋で 出しましょう！

中身を使い切るために・・・

中身排出機構(残ガス排出機構)を活用しましょう！

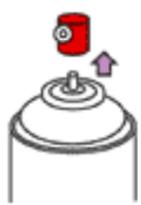
スプレー缶の中に残ったガスを確実に、安全に抜くために工夫されたキャップです。最近の商品には、装着されていますので、活用しましょう。

使用方法(例)

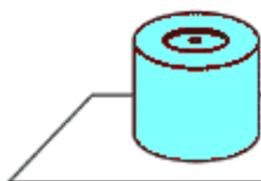
代表例を示したもので商品の特質によりいろいろ工夫されています。エアゾール缶本体や添付の使用説明書に使用方法が記載されていますので、よくお読みになって使用ください。

キャップの形状や特徴によって、排出方法が異なります。必ず中身を使い切ってからガス抜きをしてください。火気のない、平らな場所の屋外で作業してください。

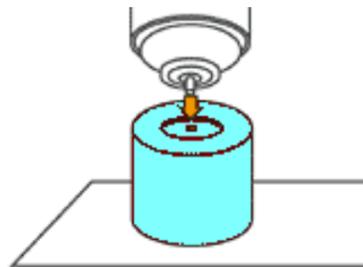
スプレーボタンを容器から外してください。



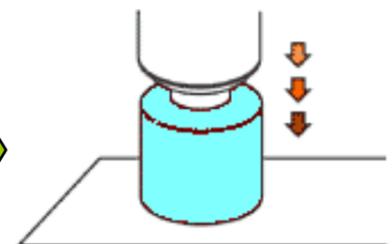
平らな場所に新聞紙等を敷いてから、上にキャップを置きます。



缶を逆さまにしてキャップの窪みに缶を押し込みます。



噴射音が消えるまで放置してください。



穴を開けるには・・・

穴あけ器具を利用しましょう！

使いきったつもりでも、スプレー缶類の中にはガスが残っている場合があります。市販の穴開け器具等を利用し、穴を開けてからお出してください。



お問い合わせ先一覧

〔環境局〕

業務課(8:45～17:15)・・・211-2916
中央清掃事務所(中央区担当)・・・581-1153
北清掃事務所(北区担当)・・・772-5353
東清掃事務所(東区担当)・・・781-6653

各清掃事務所は8:00～16:30(祝日は8:00～15:30)

白石清掃事務所(白石区・厚別区担当)・・・876-1753
豊平清掃事務所(豊平区・清田区担当)・・・581-9153
南清掃事務所(南区担当)・・・583-8613
西清掃事務所(西区・手稲区担当)・・・664-0053

〔消防局〕

予防課(8:45～17:15)・・・215-2040



さっぽろ市
05 J02 09 21
21-5-3